



イーアイエス ひだり エックスアールティー みぎ すいせいたいようめんつうか
E I S (左), X R T (右)での水星太陽面通過

ず
図は、「ひので」^{えいせい}衛星の **X** ^{えつくすせんぼうえんきょう}線望遠鏡

イーアイエス エックスアールティー ^{かんそく} ^{すいせい}
(**E I S, X R T**)で観測した水星の

^{たいようめんつうか} ^{がぞう} ^{えつくすせん} ^{ほうしゃ}
太陽面通過の画像です。 **X** 線を放射する

^{ころな} ^{たいようひょうめん} ^{じょうくう} ^{うちゅうくうかん}
コロナは、太陽表面より上空の宇宙空間に

^{ひろ} ^{すいせい} ^{たいよう} ^{ひょうめん}
広がっています。水星が太陽の表面にさし

^{まえ} ^{エックスアールティーがぞうひだりがわ}
かかる前から、 **X R T** 画像左側にある、

^{やく} ^{まんど} ^{ころな} ^{えつくすせん} ^{すいせい}
約**100**万度のコロナからの **X** 線を水星がさ

^{くろ} ^{まる} ^{かんそく}
えぎって、黒い丸として観測されています。